

第58回 室蘭地区バドミントン協会長杯

兼 第25回 ゴーセン杯争奪バドミントン競技会（中学生の部）開催要項

1. 主催 室蘭地区バドミントン協会
2. 共催 西胆振中学校体育連盟
3. 主幹 室蘭地区バドミントン協会
4. 後援 株式会社ゴーセン 伊達市バドミントン協会
5. 日程 令和6年 2月 3日（土） 8：00 開場
12日（祝） 8：30 監督会議
（日程は両日とも同じ） 9：15 開会式（3日）、連絡・諸注意
9：30 競技開始
6. 会場 伊達市総合体育館「あかつき」 伊達市松ヶ枝町34-1 Tel：0142-23-8600
7. 種目 個人戦 男女 単・複 各1～3部 計12種目
1部…①令和4年度および5年度の室蘭地区バドミントン協会主催大会及び中体連大会の個人戦において、西胆振大会ベスト4以上の入賞歴を持つ選手
②全道中体連大会の個人戦に出場した選手
③ジュニア大会北海道大会に出場した選手
④北海道中学生新人戦に出場予定の選手
2部…少年団での登録実績を含め、競技歴1年以上の選手
令和4年5月以前に会員登録の実績のある選手
3部…バドミントン競技歴が1年未満の選手
8. 競技規則 令和5年度（公財）日本バドミントン協会競技規則、大会運営規程、ならびに公認審判員規定による。
9. 競技方法 ①原則、トーナメント方式とし、3位決定戦は行わない。
②エントリー数に応じて、予選リーグ、決勝トーナメント方式で行うことがある。
③エントリー数に応じて、得点制限を行うことがある。
10. 使用器具 令和5年度（公財）日本バドミントン協会検定合格球（水鳥球）及び検定合格器具を使用する。
11. 参加資格 ①令和5年度（公財）日本バドミントン協会登録済みの中学1・2年生、及び義務教育学校の7・8年生。
②西胆振地区内の中学校、及び義務教育学校に在籍する生徒で、当該学校長が出場を認めた生徒とする。
③地域スポーツ団体等の場合は、令和5年度に北海道中体連事務局に登録し、代表者が出場を認めた生徒とする。
④ダブルスについては、同一チーム内でのペアとする。
⑤参加者は、開催要項に掲げる個人情報取り扱いについて了承するものとする。
12. 参加制限 ①同一選手が単と複を兼ねて出場することができる。
②ダブルスのペアにおいてシングルのエントリー種目が異なる場合には、上位ランクの選手に合わせてダブルスの部にエントリーする。
③全種目において、エントリー制限を行わない。
④参加数に応じて、1部と2部を統合することがある。
13. 登録人数 ①外部指導者は、中体連事務局に登録済みのコーチとする。
②個人戦でコーチングシートに入ることができるのは、登録された監督、外部指導者（コーチ）とする。
14. 参加料 ①個人戦 シングルス1名1,000円 ダブルス1組2,000円
②大会参加料は、大会当日の朝、受付で学校ごとに一括で納入すること。
15. 参加申込 所定の書式に入力し、サイボウズまたは下記のアドレスにメールで申し込むこと。

・登録締め切り	令和6年1月22日（月） 16：00必着
Mail	： yasuhiro-imai@ed.city.date.hokkaido.jp
室蘭地区バドミントン協会	
競技委員長 今井 康博（伊達市立光陵中学校）	
16. 参加申込 各種目3位まで賞状を授与する。
17. 組み合わせ 主幹協会中学部が中心となって抽選を行う
・日 程： 令和6年1月25日（木） 18：30～
・会 場： 室蘭市立翔陽中学校 1階 PTA室
18. 個人情報の取り扱い ①大会参加者の氏名・所属・学年は、大会運営上必要なプログラム及びホームページに掲載するために使用する。

- ②大会成績は、室蘭地区バドミントン協会ホームページの掲載を報道機関に提供するために利用する。
- ③引率者又は監督の連絡先は、大会運営のため緊急を要する場合に使用する。
- ④大会参加者の氏名、所属の背面表示は、試合進行上、選手確認のため使用する。

19. その他

- ①競技の服装は、(公財)日本バドミントン協会審査合格品を着用する。背面中央部には、縦 20cm、横 30cm の範囲内に学校名・選手名を明記する。なお、同姓の場合は名前の一部を小さく入れること。黒又は紺の日本語文字(楷書)で明記する。
- ②原則、試合の敗者は次の試合の審判をすること。
- ③大会参加者の氏名・所属・学年は、大会運営上必要なプログラム・ホームページへの掲載のために使用する。
- ④大会成績は、室蘭地区バドミントン協会ホームページの掲載と報道機関に提供するために利用する。

20. 新型コロナウイルス感染対策

- ①参加者は、「北海道中学校体育大会におけるインフルエンザ・新型コロナウイルス感染症等に関わる大会参加等についての基本的な考え方について」を遵守し、大会に参加すること。
- ②今後、インフルエンザ・新型コロナウイルス感染症等の感染拡大によって、国や北海道から大会開催についての指導・助言があった場合や、開催自治体などが当該地域において大会を開催することが難しいと判断した場合には、主催団体において大会の開催について改めて協議をする。
- ③開会式は、インフルエンザ等の感染状況により、連絡・諸注意のみとする場合がある。